

薬剤の情報提供等におけるチーム医療としての評価に係る調査票

- (1)医療機関名:
 (2)病床区分: 1. 一般病床()床、2. 療養病床()床、3. 亜急性病床()床、4. 精神病床()床
 (3)平均入院患者数: 1. 一般病床()床、2. 療養病床()床、3. 亜急性病床()床、4. 精神病床()床
 (4)平均院内処方せん枚数: ()枚/1日、平均院外処方せん発行枚数:()枚/1日
 (5)薬剤師数: 1. 常勤()名、2. 非常勤()名、3. 薬剤部門事務職員数()名

以下の各項目ごとに、貴院での薬剤師の業務について記載してください。

なお、例示している業務はあくまで例示ですので、それ以外の業務についても、できる限り具体的に「その他」の欄に記載をお願いいたします。

I 院内感染防止対策 - 調査票 1

- 1 院内感染対策委員会について
 委員会構成: a. 医師()名、b. 薬剤師()名、c. 看護師()名、d. 事務()名、e. その他()
 開催頻度: a. ()回/月、b. 随時
 平均開催時間: ()分/1回

	頻度	延べ時間
2 個々の症例に対する適切な抗菌薬を選択するための情報を医師に提供している(起炎菌の同定、薬剤感受性の確認、TDMの実施・解析、体内動態などエビデンスに基づいた情報)	回/日(週)	時間 (注)
(注)文献検索など準備も含めた所要時間×人数を記載する。以下同様。		
3 院内での抗菌薬使用の調査・解析結果を委員会に報告し、耐性菌の発現抑止業務を行っている(抗菌薬使用量の管理)	回/月	時間
4 臨床分離株の薬剤感受性等について調査・解析し、個々の患者の薬剤を選択するための情報を医師に報告している	回/月	時間
5 MRSA感染症治療薬等の抗生物質の使用状況について委員会に報告し二次感染防止業務を行っている	回/月	時間
6 菌種、消毒対象物に応じた適切な消毒剤を選択するための情報を看護師などに提供している	回/週	時間
7 院内での消毒薬使用の調査・解析結果について委員会に報告し、耐性菌の発現防止業務を行っている(消毒剤使用量の管理)	回/月	時間
8 必要な消毒剤を希釈・調製し、提供している	本/月	時間
9 O157、SARSなどの新たな感染症が発生したときの治療薬、感染対策等の情報を収集し、またその対策のための活動を行っている	回/年	時間
10 外用液剤、消毒剤の使用期限や保管方法など、微生物汚染を防止するための情報を看護師等に提供している	回/月	時間
11 調製後注射剤、分割投与するバイアル剤の使用期限や保管方法など、微生物汚染を防止するための情報を看護師等に提供している	回/月 随時	時間